

土佐町役場 事務分担表

平成22年4月16日現在

出納室

☎82-0480

特別職 町長 西村 卓士  
副町長 仁井田 作太郎  
教育長 川田 米實

議会議務局

☎82-2445 Fax 82-0488

総務企画課

☎82-0480 Fax 82-2681

職名 氏名 担当事務

課長 和田 守也 総務企画課全般

課長補佐(行政改革推進担当) 澤田 智則 政策企画総合調整、振興計画、行政改革、地蔵寺財産区、情報基盤整備、住民参画、広域行政、電算、ダム対策、水資源、職員研修、地球温暖化対策、秘書事務、条例・規則整備

副参事 山下美代子 表彰、防災行政無線管理、公用車、文書收受・発送・保管、男女共同参画

総務係長 伊藤 敏雄 文書管理(総括、消防、防災、財産管理、情報公開、選挙事務、防災行政無線、建築確認、都市計画、電算)

企画財政係長 和田 誠 振興計画・過疎計画・辺地計画、予算、決算、財務、交付税、起債

主監 藤原 美穂 統計、情報公開、個人情報保護、臨時職員雇用、条例・規則等加除、用務、予算執行、職員研修、湖水祭

主監 川田 奈美 情報基盤整備(地上デジタル放送対策、ブロードバンド対策)、地球温暖化対策、ふるさと納税

主幹 秦泉寺理恵 給与、共済、互助会、人事記録管理、選挙事務、職員福利厚生

主事 杉本 友里 (休職)

主事 上田 千紗 (育児休業)

主事 伊藤 隆太 地方バス路線、庁議、部落長会、陳情、要望、交通安全、消防、防災、自衛隊、国民保護(電源立地、入札、契約、広報ホームページ)、過疎計画・辺地計画

税務課

☎82-2500

課長 高橋 昭雄 税務課全般

課長補佐 川田 宜広 固定資産税(家屋・償却)、滞納整理、軽自動車税、口座振替納税

副参事兼債権管理係長(総括) 長野 誠一 公金・その他公金の徴収、滞納処分

副参事(債権管理担当) 川井 信弘 固定資産税(土地)、たばこ税、公金・その他公金の徴収、滞納処分

副参事 稲村 章 その他公金の徴収、滞納処分

税務係長 浜田 一哉 国民健康保険税、督促・催告、公金・その他公金の徴収、滞納処分

主事 小笠原香織 住民税(個人・法人)、交付税、交付金、予算執行

住民福祉課

☎82-1110

住民係 上村 明弘 住民福祉課全般

福祉係 澤田 裕彦 窓口・住民事務全般、戸籍、住基ネット管理、公的個人認証サービス、異動入力

健康係 窓口 係

課長 窓口 係

課長補佐(住民窓口担当)

窓口係長 藤田 千春 窓口事務全般、戸籍、外国人登録、保育手当、結婚祝い金

主事 小笠原有佳 戸籍附票、郵便請求受付処理

住民係長 和田 陽二 住民事務全般、町営住宅、後期高齢者医療、児童公園

主監 澤田 典子 ひとり親家庭、乳幼児医療、子ども手当、扶養手当

主監 山中 里織 国民健康保険全般

主幹 吉田真奈美 国民年金、介護保険料、高額医療、寡婦福祉資金

課長補佐(福祉担当) 西峯 康夫 介護・福祉・障害者事務全般、生活保護、人権福祉、介護予防事業、住宅新築資金、老人福祉(指置関係、住宅改修、緊急通報装置)、在宅介護支援手当、老人クラブ

副参事 川村 房子 障害者行政全般、福祉医療全般、福祉バス・タクシー、戦没者遺族等援護事務

福祉係長 和田 孝弘 介護保険事業全般、福祉全般

主事 出島 美穂 (育児休業)

保健師課長補佐 谷脇 康子 保健衛生全般、フィールド医学チーム、地域包括支援センター所長、居宅介護支援事業所管理者

健康係長 近藤 裕司 保健衛生全般

保健師主監 北村 和喜 保健衛生

保健師主幹 上田 裕子 高知県へ派遣

保健師主事 小椋亜矢子 保健衛生

主事 和田 亜美 (育児休業)

中央福祉センター ☎82-0180

式地 尚一 中央福祉センター、児童館、債権管理(債権管理担当)

保健師所長(谷脇 康子)総括

保健師主事 伊藤 充恵

主任 山崎 敦憲 (社協より出向)



**居宅介護支援事業所** ☎ 82-2557

介護支援専門員  
管理 者  
(谷脇 康子) 総括

主任  
介護支援専門員  
山崎 敦憲 (社協より出向)

介護支援専門員  
黒岩 美保 (社協より出向)

**田井支所**  
☎ 82-0441 Fax 82-0446

主 監 兼  
田井支所長  
西村 宜男 支所事務

**地藏寺支所**  
☎ 83-0121

支所長  
(上村 明弘) 住民福祉課長兼務

事務員(委託)  
近藤 善子 支所事務

**西石原出張所**  
☎ 83-0130

事務員(委託)  
仁井田美喜 出張所事務

**産業建設課**  
☎ 82-0400 Fax 70-1333

課長  
式地 啓三 産業建設課全般

参事  
(まちづくり担当、第3セクター総括、第3セクター総括)  
長野 保 まちづくり担当、第3セクター総括、土佐町雇用創造協議会、地域振興全般

参事  
(下水道推進・防災担当)  
高橋三規夫 下水道推進・防災担当

課長補佐  
(農畜林担当)  
農畜林係長  
西峰 昭江 農畜林全般、農業委員会事務局、農業制度資金、農業経営基盤強化、嶺南(農業部会・林業部会・畜産部会)、担い手協議会、生活改善グループ事務局、嶺北流域林業活性化センター、協働の森、森と緑の会関係

農畜林係長  
筒井 敬二 農畜林全般、米政策改革、戸別所得補償モデル対策、園芸振興、新規就農対策、農山漁村活性化プロジェクト、集落営農、嶺南農業部会、有機のがっこう、農地・水・環境保全向上対策

主 監  
筒井 美和 嶺南林業部会、林業振興、造林事業等、施設計画、地域森林計画、森林整備事業計画、保安林、中央基幹集落センター、農村環境改善センター

主 幹  
長野 路久 畜産振興(堆肥センター、酪農センター、繁殖センター)、自然保護(嶺南畜産部会、畜産能力共進会、鳥獣保護関係、こうち農業確立支援事業、産業文化祭、有機のがっこう、中山間地域等直接支払制度

課長補佐  
(地域振興担当)  
和田 幸彦 地域振興全般、産業振興、企業誘致、定住促進、観光交流事業、雇用創造協議会、道の駅、県人会、ふるさとの森を育む会

地域振興係長  
窪内 一雄 地域振興係全般、観光、交流事業、労働、ふるさと雇用再生特別基金事業、コミュニティセンター、やまびこカーニバル、欽業、地域づくり支援事業、瀬戸川流域活性化対策

主 監  
上田真由美 商工業、観光、開発財団、青年等の会、森林公園、消費者行政、交流事業推進委員会、みどりの花嫁、緊急雇用創出事業、庶務

課長補佐  
(建設・地籍担当)  
吉村 雅愛 建設・地籍全般、用地全般、高知本山線樫山すい道早期建設促進期成同盟会事務局、直轄砂防、砂防、治山、県道改良、臨時交付金事業(林道)、作楽道開設

建設係長心得  
川村 圭祐 建設係全般、道路維持修繕全般、地すべり対策、県営事業、町道改良(伊勢川)、林道災害、林道維持補修、山火災害、臨時交付金事業、公共土木災害(道路・河川)、許認可事務

主 事  
川村 勇太 耕地災害、耕地自然災害、農村災害対策整備事業、町道維持修繕、集落整備事業、がけくずれ住家防災対策事業

副参事兼  
国土地籍調査係長  
和田 義嗣 国土地籍調査係全般、国土地籍調査、土地利用

主 幹  
国土地籍調査係長  
杉本 啓 国土地籍調査、土地利用、計画

課長補佐  
(下水道担当)  
西村 景男 簡易水道・下水道全般、水酸化促進、水道ビジョン

主 事  
山下 法政 特定環境保全公共下水道事業、水道ビジョン、簡易水道・下水道全般(事業実施・維持管理・水酸化促進)

主 事  
森田 祥吾 特定環境保全公共下水道事業、浄化槽設備整備事業、簡易水道・下水道管理、臨時交付金事業

**教育委員会**  
☎ 82-0483 Fax 70-1317

教育次長兼  
図書館長  
窪内 靖 予算措置、施設管理、ALT、租税教育、嶺北中学校関係、教育懇談会、表彰、町立図書館

教育振興係長  
副参事  
(子育て支援センター長)  
森 啓 社会教育全般、人権教育、予算、PTA、子育て支援、児童家庭相談、家庭教育、次世代育成支援

主 監  
和田美津子 学校応援団推進、学校用務

主 監  
高橋 文子 学校応援団推進、文化協会、人材バンク、予算執行事務(社会教育)、子育て支援

主 監  
上田 和江 就学事務、就学援助費、奨学金、学校保健、姉妹都市、教育要覧、不登校関係

主 監  
川田あかね 保育事務、文書管理、予算執行事務、契約事務、町バス関係、教員住宅貸借関係、土地等貸借関係、年末調整

主 幹  
和田 都 町立図書館、文書管理、子ども会、子育て支援

主 幹  
川村 五博 社会体育全般、少年育成センター、文化財、婦人会、女性教育、男女共同参画

少年育成センター  
谷 福治 補導全般、教育相談全般、不登校関係

生涯読書活動  
推進員  
筒井 りの 生涯読書活動推進

園長  
川村 光代 保育全般

副園長  
山下 博子 保育全般

主任保育士  
藤島百合美 保育全般

主 監  
式地佐智子 保育全般

主 監  
和田千恵子 保育全般

主 監  
澤田美津江 保育全般

主 監  
山中 加代 保育全般

主 監  
千頭 祐子 保育全般

主 監  
山下 志保 保育全般

主 監  
佐賀野浩子 保育全般

主 監  
西村 満美 保育全般

主 監  
川村 利子 調理

調理師  
澤田 千奈 調理

調理師  
和田 寿香 調理



# 平成22年度 一般会計予算

## 36億3,409万7千円 (対前年度比0.3%増)


一昨年秋からの世界的な経済危機は、我が国においても急激な景気後退、深刻な雇用情勢の悪化を招きました。景気についても全国的に持ち直してきていると言われるものの、地域間格差の拡大もあって、私たちの実態生活面においても多大な影響を及ぼしています。こういった経済状況の中、国の施策により平成22年度においても普通交付税の増額が見込まれていますが、国が行ってきた「三位一体の改革」の影響に加え、景気悪化による個人住民税や法人税の減収が見込まれることなどから、本年度においても財源確保に厳しい状況下での編成となりました。新年度予算の総額は、ほぼ前年度並みの36億3,409万7千円で対前年度比0.3%増(1,002万9千円増)となっています。

新年度予算の指針となる国の平成22年度地方財政計画を基本として編成した一般会計当初予算は、別表のとおりで、一般財源の不足分については、財政調整基金、減債基金等からの繰入金等で歳入を確保し、歳出では、一般財源を伴う経常経費(物件費・補助費等)の節減につとめました。又、「新年度の主な事業」に示してあるように、情報基盤、産業基盤及び教育、保健福祉行政の推進等に重点をおいた予算となっています。

### ◆ 主な事業 ◆

	(単位：千円)
<b>(総務費関係)</b>	
地域情報通信基盤整備推進事業	194,523
国土地籍調査事業	49,024
町路線バス運営費補助金	26,036
高知県緊急雇用創出臨時特例基金事業	14,916
高知県ふるさと雇用再生特別基金事業	49,547
<b>(民生費関係)</b>	
老人福祉費	186,003
障害者福祉費	89,938
保育所費	124,802
(参考：園児一人あたりの予算額1,177千円)※1	
子ども手当交付金事業	48,795
<b>(衛生費関係)</b>	
嶺北広域分担金(ごみ・し尿他)	146,258
高齢者健診費(フィールド医学健診)	9,838
<b>(農林業費関係)</b>	
中山間地域等直接支払交付金	66,861
堆肥センター運営費	16,082
土佐町褐毛和種子牛生産安定対策事業	1,350
新規就農定着支援事業	2,685
森林環境保全整備事業	1,960
森林整備地域活動支援交付金事業	19,550
農村災害対策整備事業	15,507
<b>(商工費関係)</b>	
青少年等の家管理費	5,775
道の駅管理運営費	7,414
<b>(土木費関係)</b>	
地域活力基盤創造交付金事業(町道伊勢川線)	56,780
住宅管理費	13,358
地域住宅交付金事業(町営住宅下水道接続)	30,300
<b>(消防費関係)</b>	
嶺北広域分担金(常備消防)	107,335
<b>(教育費関係)</b>	
学力向上対策費	15,413
小学校費	31,462
(参考：児童一人あたりの予算額188千円)※2	
中学校費	33,487
(参考：生徒一人あたりの予算額352千円)※3	
保健体育費	33,119
(参考：うち児童・生徒一人あたりの給食センター運営費90千円)※4	
<b>(諸支出金関係)</b>	
土佐町庁舎建設基金積立金	100,000

(特別会計)	(単位：千円)
国民健康保険事業	601,046
水道事業	147,304
老人保健事業	1,417
下水道事業	273,360
介護保険事業	560,584
後期高齢者医療保険事業	69,001
地蔵寺財産区	1,052

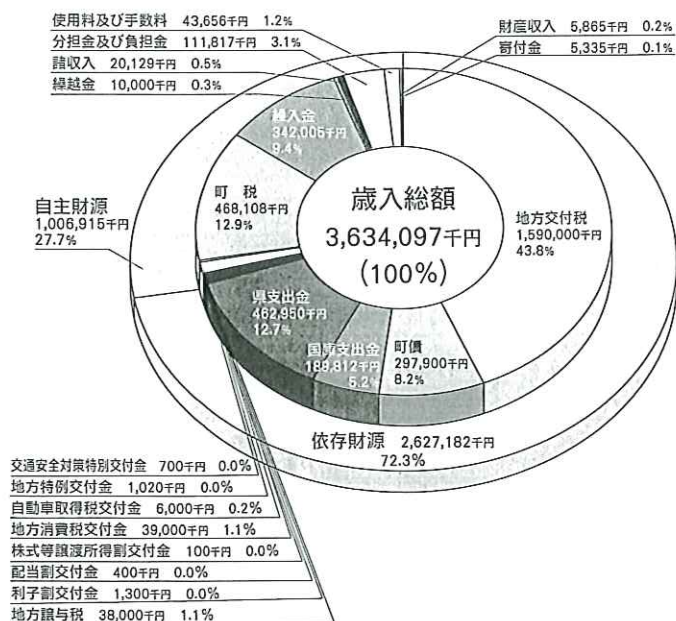
 <p>町民一人あたりの 一般会計予算額 810,820円(人口4,482人) ※人口は平成22年2月末現在</p>	<p>議会費 12,283円</p>
 <p>総務費 205,782円</p>	 <p>民生費 128,495円</p>
 <p>衛生費 52,473円</p>	 <p>農林業費 57,696円</p>
 <p>商工費 6,321円</p>	 <p>土木費 31,231円</p>
 <p>消防費 33,923円</p>	 <p>教育費 48,149円</p>
 <p>災害復旧費 32,969円</p>	 <p>公債費 88,129円</p>
 <p>諸支出金 112,254円</p>	 <p>予備費 1,116円</p>

※1：保育所費÷106名(3月時点での予定数)で算出  
 ※2：小学校費÷167名(3月時点での予定数)で算出  
 ※3：中学校費÷95名(3月時点での予定数)で算出  
 ※4：給食センター運営費÷262名(3月時点での予定数)で算出



# 平成22年度

## ◆ 土佐町一般会計予算歳入構成 ◆



## ★歳出

- **議会費**  
議会活動に要する経費です。
- **総務費**  
役場庁舎の維持管理や交通安全対策、企画振興、地籍調査事業などの経費です。
- **民生費**  
社会福祉や児童福祉、老人福祉などの経費で、町民の安定した社会生活を保障する経費です。
- **衛生費**  
予防接種、健診などの保健衛生やごみの収集などの衛生的な生活環境を保つための経費及び保健福祉センターの管理経費です。
- **農林業費**  
農業、畜産、林業を振興するための経費です。
- **商工費**  
商工業の振興及び観光施設管理などの経費です。
- **土木費**  
町道改良事業、県道改良負担金、住宅費などの経費です。
- **消防費**  
消防施設整備や火災をはじめ水害、地震などの災害予防や災害に対応するための経費です。
- **教育費**  
小中学校の教育をはじめ、社会教育、保健体育など教育全般にわたる経費です。
- **災害復旧費**  
災害復旧に要する経費です。
- **公債費**  
町債の償還に充てる経費です。

## ★歳入

● **町税**  
町民税・固定資産税・軽自動車税・たばこ税です。平成22年度当初予算の内訳は右の表のとおりです。

町税内訳 (単位：千円)

町民税	個人	103,061
	法人	17,000
固定資産税		307,138
軽自動車税		12,909
町たばこ税		28,000
計		468,108

● **地方交付税**  
標準的な行政を実施するために必要な経費をまかなうため地方税収入が不足する団体に対して、一定の基準により国から交付されるものです。

● **国庫支出金**  
事業を実施するための国からの負担金や補助金などです。

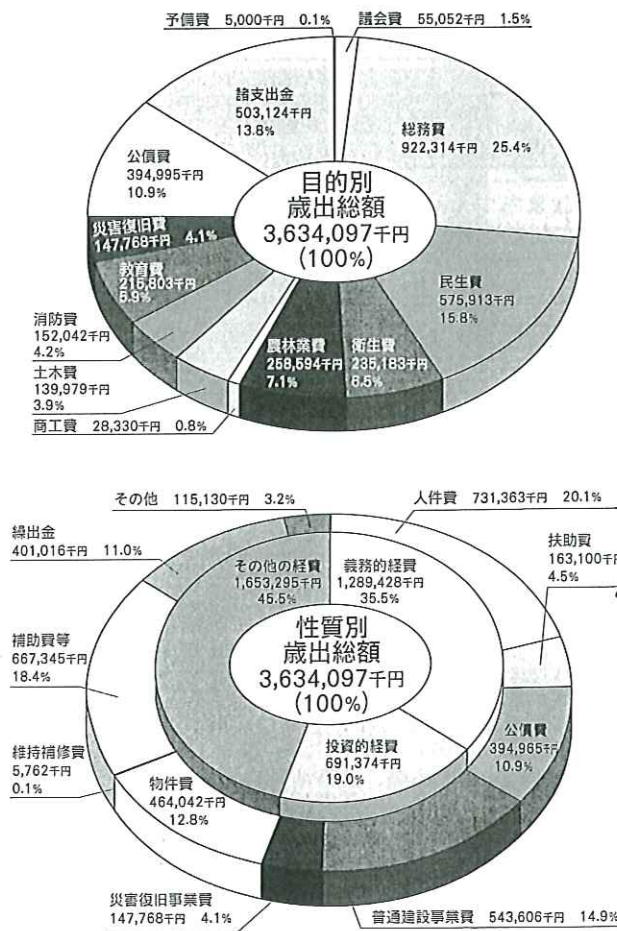
● **県支出金**  
事業を実施するための県からの負担金や補助金などです。

● **繰入金**  
財源確保のための基金からの繰入金です。

● **町債**  
町が道路、学校、集会所などの大きな事業を行うときに借りる資金のことです。借り入れた町債は後年度に返済していかなければなりません。事業の効果が将来の町民に及ぶことから、町民負担の世代間の調整を図る役割をしています。

# 平成22年度

## ◆ 土佐町一般会計予算歳出構成 ◆



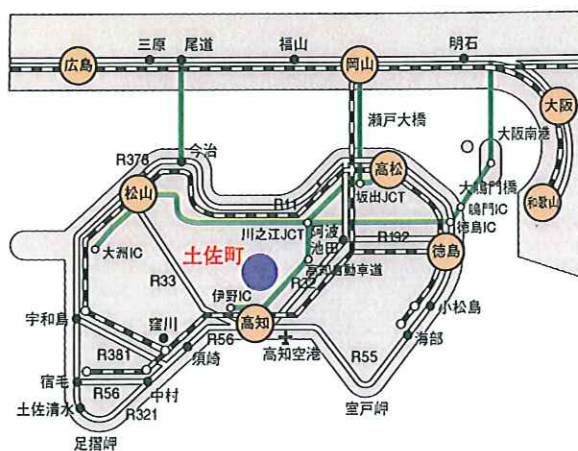


# 土佐町

## 町章コンセプト

土佐町の「土」の輪は町民和合一致をあらわし、田内の二葉は若木の成長を象徴する。特に中心輪と輪は「山」とも読め、土佐町の町態をあらわしたものである。

## 位置



町の木/杉



町の花/あじさい



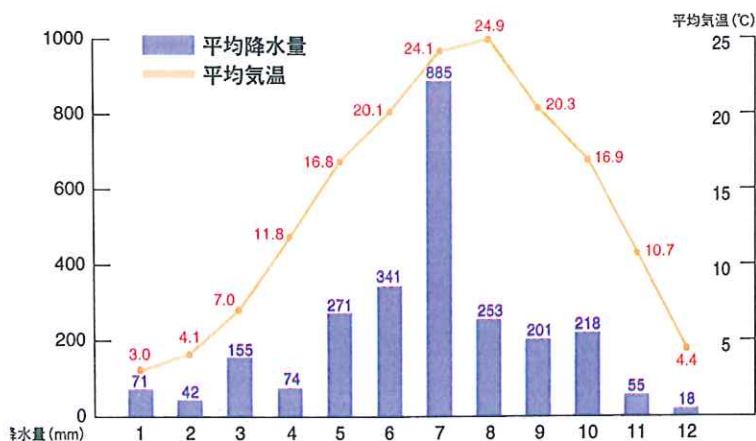
町の鳥/おおるり

## 沿革

明治22年の町村制で誕生した森村・地蔵寺村と長岡郡田井村が昭和30年3月に合併して土佐村が誕生しました。昭和36年4月に当時の本山町の一部だった大淵、古味、井尻、下川、上津川の5地区が合併。早明浦ダム建設をきっかけに田井、中島地区を中心に市街地が開け、昭和45年4月1日から町制を施行しました。

## 自然

### ■月平均気温・降水量



## data

- 面積/212.11km<sup>2</sup>
- 住所/高知県土佐郡土佐町土居194
- 位置/東経133°32'6" 北緯33°44'
- 町の木・花・鳥/杉 あじさい おおるり
- 人口/5,032人(男2,352人・女2,680人)
- 世帯数/2,137世帯

※人口、世帯数は平成12年度国勢調査による  
 ※住所及び位置(東経・北緯)は土佐町役場所在地

